

# 1年 キャリア教育年間指導計画

	特別活動	生活科	道徳	教科
4月		「たんけんしよう」 校内をたんけんし、すすんで挨拶をする。	「あかるいあいさつ」2-(1) 明るく元気のよい挨拶をしようとする。 「いいのかな」	国語「あかるいこえで」「どうぞよろしく」
5月	「おしごとみつけよう」 「おしごとできるよ」 自分がやってみたい仕事をやってみる。	「はるとなかよし」 校庭をたんけんし、すすんで挨拶をする。	みんないきてるよ よごれたてえぶるかけかぼちやのつる	国語「はなしましよききましよう」あいさつや丁寧な言い方などに気をつけて、聞いたり話したりする。
6月	「おしごとたのしいな」 自分の仕事を毎日する。	「たんけんしよう」 先生と仲良くなるための活動で、すすんで挨拶をする。	はるのおみやげ となりのおばさん おおきなあれ おもちゃのかいぎ	国語「えとことばでかきましよう」かいたものを友達とみあったり、みんなの前で発表したりする。
7月	「夏休みの過ごし方」 夏休みの学習や生活について計画を立てる。	「つうがくろたんけん」 学援隊の人やまちの人に、すすんで挨拶をする。		国語「大きなかぶ」 役割分担をして、グループで音読をする。 国語「しらせたいことをかきましよう」自分の考えを言ったり、友達のを聞いたりする。
8月			うんどうぐつ はたらけせつせ きいろいくれよん	
9月	「運動会の応援」 運動会の応援に懸命に取り組む、それらの大切さがわかる。	「なつのおそびたい」 友だちと仲良く遊ぶ。 公園で出会った人に、すすんで挨拶をする。	二わのことり かめさんありがとう よしくんのがみ	国語「したことをしょうかいしよう」経験したり、調べたりしたことをわかりやすく伝える。
10月			どうぶつってかわいいね七つ のほし また、こんど まだかのめぐ	国語「たのしかったことをかきましよう」
11月		「あきのおそびたい」 友だちと仲良く遊ぶ。 公園で出会った人に、すすんで挨拶をする。	ハムスターのあかちゃん しろいノート しまのおさるたち	国語「おはなしどうぶつえんをつくろう」 動物の出てくる本を読んで友達に紹介する。
12月	「冬休みの過ごし方」 年末年始の家庭の行事に参加することにより、家の手伝いや割り当てられた仕事の大切さに気付く。	「だいすき かぞく」 家の人の仕事について調べる。 家の人のために、自分でできることに挑戦する。	ハムスターのあかちゃん しろいノート しまのおさるたち	
1月	「新年のめあて」 新年を迎え、希望を持って過ごすためのめあてを持つ。	「ふゆのおそびたい」 友だちと仲良く遊ぶ。	みなさんありがとう くりのみ 一ねんこくみ	
2月		「もうすぐ2年生」 なかよしの会を開き、役割を分担して活動し、達成感を味わう。	もしかしたら ぼくのおまじない ゆきのないみち	音楽「みんなであわせよう」 みんなで合わせて、友達と一緒に歌ったり、楽器を演奏したりする。
3月	「もうすぐ2年生」 1年の成長を振り返り、2年生になっても頑張ろうという思いをもつ。	できるようになったことを確かめたり、見てもらったりする。	チューリップのめ おとうさんのカレーライス	国語「こころのつながりをよむ」相手の気持ちを考えながら、これからどうするかを考えて実行しようとする。

## 2年 キャリア教育年間指導計画

	特別活動	生活科	道徳	教科
4月	「二年生になって」二年生になったことを自覚し、身の回りの友だちと話したり遊んだり声を掛け合ったりできるようにする。	「がっこうたんけん」校内を1年生といっしょに探検し、進んで挨拶や案内をする。	1-(2) 「はたらくことの大切さ」働くことの大切さに気づき、進んで働こうとする意欲を高める。	YICA 「あいさつ」初めてであった人に積極的に挨拶することによって、人とかかわりを大切にしようとする態度を養う。
5月		「この町大すき」自分たちの地域にいる人や場所に興味をもつことができる。(公園)	2-(3) 「友達っていいな」友だちと仲良く、互いに助け合おうとする気持ちを育てる。	音楽 「よびかけっこでなかよし」交互に歌うおもしろさを感じ取って表現する。
6月	「友達を大切に」自分と友だちの考えには、似ているところや違うところがあることに気づく。		4-(2) 「わたしの仕事」働いて役に立つ嬉しさややりがいがあり、みんなのために働こうとする気持ちを育てる。	国語 「だいじなことをおとさずに」書いたことを読み合い、よいところを見つけて感想を伝え合う。
7月			3-(2) 「ひまわりを育てて」優しい心で動植物に接し、大切にしようとする態度を養う。	国語 「スイミー」場面の様子について、登場人物の行動を中心に想像を広げながら読む。
8月				
9月	「みんなでなかよく」小グループで楽しく遊んだり活動したりできるようにする。	「この町大すき」自分たちの地域にいる人や場所に興味をもつことができる。(地域)	1-(2) 「めあてにむかって」やり始めたことは、最後までやり抜こうとする気持ちを育てる。	体育 「表現あそび」体ほぐしをして、自分のなりたい動物になる。
10月			4-(3) 「わたしたちの第一小」自分たちの学校のよいところや楽しいところを見つけ、学校生活をより楽しくしようとする気持ちを育てる。	国語 「友だちのこと、知りたいな」友だちのよいところを見つけ、構成を考えて紹介文を書く。
11月	「ルールをまもろう」活動には、様々な約束やきまりのあることが分かる。		2-(1) 「心をつなぐあいさつ」挨拶をすることで気持ちのよいことを知り、進んでしようとする態度を養う。	音楽 「いい音見つけて」楽器の音色やリズムの繰り返し・変化を聴き取り、音楽が表している様子を思い浮かべて聴く。
12月		「みんなであそぼう」遊びや遊びで使うものを工夫して作り、みんなで遊ぶ活動を通して、そのおもしろさや見えない力の不思議さに気づく。	4-(3) 「いつもありがとう」世話になっている学校の人たちに親しみの気持ちを育てる。	国語 「わたしはおねえさん」登場人物の行動や場面の様子から想像を広げ、自分と比べて読む。
1月	「給食ありがとう」日々世話になっている学校職員に感謝の気持ちをもつ。		2-(4) 「感謝する心」日頃世話になっている感謝の気持ちをもって接しようとする心情を育てる。	
2月	「おなかのなかの赤ちゃん」自分の成長を実感し、身の回りに感謝の気持ちを持ち、これからの成長に願いをもつ。	「わたしのものがたり」自分の成長を実感し、これからの成長に願いをもって生活することができる。	1-(2) 「最後までがんばって」自分がすべきことは、最後までやり遂げようとする気持ちを育てる。	図工 「六年生へのプレゼント」世話になった6年生に感謝の気持ちを込めて作る。
3月	「もうすぐ三年生」自分の成長を実感し、これからの成長に願いをもって生活することができる。		2-(3) 「なかのよい友達」友だちとは互いに信じ合い励まし合って仲良くする態度を養う。	国語「たのしかったよ二年生」自分の考えが明確になるように、事柄の順序に沿って簡単な構成を考える。

### 3年 キャリア教育年間指導計画

	特別活動	総合的な学習の時間	道徳	教科
4月	「3年生のめあてをもとう」 進級した喜びを高め、めあてを決め実行できる。		「あらいそい」 過ちに気付いたら素直に認め改めようとし、相手の立場や状況をよく考えて行動しようとする。	
5月	「学級会の議題や進め方を決めよう」 学期・月の活動を計画し、活動への意欲をもつ。		「はじめてのグループ」 互いに相手を理解し信頼し合って友情を深めていこうとする心情を高める。	社会「わたしたちの大好きなまち」 調べたことを分かりやすくまとめ伝えることができる。
6月	「雨の日の過ごし方」 安全に気を付けて雨の日の過ごし方の約束を決めることができる。	「港南台一小マップを作ろう」 調べたことを分かりやすくまとめ伝えることができる。		
7月	「夏休みの過ごし方」 夏休み中の学習や生活について計画を立てることができる。		「ガラスの風鈴」 日本の伝統・文化に関心をもち地域に受けつがれたものよさを大切にしようとする心情を深める。	国語「気になる記号」 調べたことを文章に書き、書いたものを発表することができる。
8月				
9月			「お母さんの朝市」 働くことの大切さや喜びを知り、進んで働こうとする態度を養う。	体育「運動会の練習」 めあてをもって自分の競技に取り組むことができる。
10月	「掃除の仕方を考えよう」 掃除の仕方や用具の使い方などを振り返りもつときれいにする方法を話し合う。		「白山山地」 植物が生命を維持する仕組みの巧みさやたくましさを知り、大自然の素晴らしさを素直に見つめる。	社会「働く人とわたしたちのくらし」 いろいろな職業や生き方があることが分かる。
11月		「畑について調べよう」 農家の仕事の工夫や苦労を知り、色々な職業や生き方があることを知る。	「心のことば」 礼儀の大切さを知り、誰に対しても真心をもって接しようとする態度を養う。	音楽「音楽会にむけて」 自分のパートを練習し友だちと励ましあいながら音楽会にむけて取り組むことができる。
12月	「冬休みの過ごし方」 冬休み中の学習や生活について自分に合った計画を立てることができる。		「ろばを売りに行く親子」 自分の行動を秩序立てて考え直し生活に節度をもとうとする。	
1月	「新年を迎えて」 新年を迎え希望をもって過ごそうという意欲をもつことができる。		「しつれいおばさん」 時と場に応じて相手に失礼のないように接する態度を養う。	社会「変わるわたしたちのくらし」 昔のくらしの様子を調べ分かったことを整理してまとめることができる。
2月			「花さき山」 人の心の美しさに触れ、清らかな心で生活しようとする心情を養う。	社会「変わるわたしたちのくらし」 地域に残る古いものに込められた人々の願いを整理する。
3月	「3年生を振り返ろう」 自分たちの成長をお互いに認めあい、進級への喜びをもつことができる。		「ブラッドレーのせいきゅう書」 家族の愛情に気付き、家族みんなで明るく楽しい家庭を作ろうとする心情を養う。	

## 4年 キャリア教育年間指導計画

	特別活動	総合的な学習の時間	道徳	教科
4月	「4年生になって」 こうありたいという自分の願 いや思いをもつことができ る。		「自分の力で」 自分にできることは自分でや ることが力や自信になること が分かり、節度ある生活をし ようとする。	社会「ごみをへらそう」 ごみを処理する人々の仕事 や生き方について理解でき る。
5月	「きまりってなんだろう」 きまりがあることの意味を考 えて理解し、自分で考えて行 動することができる。	「宿泊体験を成功させよう」 集団生活の中で協力しあうこ と・決まりを守ること・責任を 果たすことの大切さを体得す る。	「生きた礼儀」 礼儀正しく人に接することの 大切さを理解し、礼儀作法を 身につけようとする。	社会「ごみをへらそう」 調べたことを分かりやすくまと め、伝えることができる。
6月	「雨の日の過ごし方」 安全に気をつけて雨の日の 過ごし方の約束を決めること ができる。		「相手の気持ちを考えて」 相手の気持ちを考えて親切 にしようとする。	国語「学級新聞をつくろう」 友だちと協力して取材したこ とを分かりやすく表現すること ができる。
7月	「夏休みを楽しく」 夏休みの楽手や生活につい て計画を立てることができる。		「命の尊さ」 生命の尊さを感じ取り、自他 の生命を大切にしようとし る。	社会「水はどこから」 水を確保する仕事や生き方 について理解できる。
8月				
9月	「規律ある生活」	「身近な福祉を見つけて調べ よう」 「エコな活動、紹介しよう」	「くじけず最後まで」 自分でできることはすすんで やり、身の回りをきちんと整 理整頓しようとする。	社会「交通事故からみんなを 守れ」 安全を守る仕事や生き方 について理解できる。
10月	「公共物の扱い」 みんなで使用するものをてい ねいに使ったりもとの場所に 返却することができる。		「明るい心で」 過ちを素直に認め、改めよう とすることの大切さが分か り、明るく生活しようとする。	社会「地域の発展」 地域の発展に尽くした人々の 生き方について理解できる。
11月			「思いやりを行動に」 相手の身になって思いやるこ との大切さが分かり、すすん で親切にしようとする。	国語「資料をもとに説明しよ う」 調べたことや実験したことを もとに相手に応じて分かりや すく書いて知らせることがで きる
12月	「冬休みの計画を立てよう」 家族の一員としての役割分 担の必要性を感じ生活や学 習の計画を立てることができ る。		「みんなのために」 働くことの喜びを知り、力を合 わせてみんなのためになるし ごとをしようとする。	国語「ごんぎつね」 ごんや兵十の人柄について 考え、友達とノートを交換し合 い感じ方の相違について話し 合う。
1月	「お小遣い」 お年玉をくださった人たちの 気持ちを考えて、お金を計画 的に使うことができる。	1/2成人式 今まで支えてくれた家族やま わりの人々に感謝の気持ち を伝えることができる。	「公共のために」 公共物や公共施設の役割が 分かり、社会の大勢の人のこ とを考え公德心をもって行動 しようとする。	社会「わたしたちの県」 いろいろな職業や生き方につ いて理解できる。
2月			「人のために」 働くことの大切さを知り、自分 の役割や仕事を理解し、すす んでみんなのために働こうと する。	社会「わたしたちの県」 伝統工業に携わる人々の仕 事や生き方について理解で きる。
3月	「1年間の反省と春休みの生 活」 日常の生活や学習と将来の 生き方との関係に気づくこ とができる。		「なによりも尊いもの」 生命は受つがれていく尊いも のであることが分かり、自他 の生命を大切にしようとし る。	社会「わたしたちの県」 自分の住む県の様子や地域 とのつながりから自分の将来 について夢や希望を持つこと ができる。

## 5年 キャリア教育年間指導計画

	特別活動	総合的な学習の時間	道徳	教科
4月	「5年生になって」 高学年としての役割を知り、 責任感をもつとともに、自分 自身の希望と目標をもって生活 できるようにする。	「宿泊体験を成功させよう」 集団生活の中で協力しあうこと・ 決まりを守ること・責任を 果たすことの大切さを体得する。	「きまりの大切さ」 法や決まりの意味を知り、自分 たちの生活をよりよくする ために決まりを守ろうとする。	社会「国土の様子」 国土の地理的な特色について 理解する。
5月	「身の回りに目を向けよう」 周囲の人のことを考えながら 生活できるようにする。		「公共のために」 社会に奉仕する喜びを知って、 公共のために役立つことを していこうとする。	社会「気候を生かした地域の 暮らし」 自然条件に適応しながら生活 している人々の工夫について とらえる。
6月	「健康な生活」 「室内の遊び方」 ルールを守って安全な生活を 送るための具体的な方法を 話し合う。	「一小田んぼを成功させよう」 体験的な活動を通して、自分 のことや自分の周囲にある 人・もの・ことがわかる。	「自由と規律」「公正・公平に」 誰に対しても差別をすること や偏見をもつことなく、厚生・ 公平に接し、正義の実現に 努めようとする。	社会「川がつなぐ高地・山地・ 低地の暮らし」 自然条件に適応しながら生活 している人々の工夫について とらえる。
7月	「夏休みの約束」 有意義な夏休みを過ごすため にはどのようなことに気をつ ければよいか考える。	「幼保小交流～ひまわりを一 緒に育てよう」 幼児と接することを通して相手 の立場にたって考え、行動し ようとする。	「世界の人々とともに」 外国の人々や文化を大切に する心を持ち、日本人の自覚 をもって世界の人々との親善 に努めようとする。	社会「日本の農業」 安全でおいしい米を作るため にさまざまな工夫を行っている ことや地域のみんなが協力 して「循環型農業」に取り組 んでいることをとらえる。
8月				
9月	「運動会に向けて」 運動会に向けて、全校のみ んなと協力して取り組むこと ができる。		「自分の役割」 身近な集団に進んで参加し、 自分の役割に責任をもって取 り組む。	社会「日本の水産業」 日本の水産業の特色や自分 たちの生活とのかかわりを理 解する。
10月	「いろいろな本を読もう」 資料の活用の仕方を知り、目的 をもって図書室の本を利用 することができるようにする。	「一小田んぼを成功させよう」 体験的な活動を通して、自分 のことや自分の周囲にある 人・もの・ことがわかる。	「自然を入切に」 「私たちのふるさと」 自然が果たしてくれている役割 について理解を深めるととも に、自然環境を守るために 自分も積極的に自然とかかわ	社会「これからの自動車生 産」 工業生産が国民生活に果た す役割について考える。
11月	「美しい日本語教室」 相手に伝わりやすい日本語 の話し方を知るとともに、プロ の活動に触れて興味、関心 を広げる。	「訪問授業」 医学生との訪問授業を通して、 けがの予防と医学生の夢や 希望について知り、自分の将来 の夢や希望を考えるきっかけ にする。	「工夫して」「小さな親切」 誰に対しても、相手の身にな って思いやり、親切にしよう としている。	社会「日本の工業の特色」 工業生産が国民生活を支える 重要な役割をはたしている ことが分かる。
12月	「冬休みの過ごし方」 有意義な冬休みを過ごすため にはどのようなことに気をつ ければよいか考える。		「自分の生活をふりかえろう」 生活習慣の大切さを知り、じ ぶんの生活を見直し、節度を 守り節制に心がける。	社会「求められる情報を」 進展した情報ネットワークを 活用して公共生活の向上が 図られていることを理解する。
1月	「卒業生を送る会に向けて」 卒業を祝う気持ちで、卒業生 を送る会を企画・実行する。		「日本のたから」 郷土や我が国の文化や伝統 を大切にし、先陣の努力を知り 、郷土や国を愛する心をも つ。	社会「みんなの情報を」 目的や必要に応じて情報を 生かしていくことの重要性を 理解する。
2月	「自分の成長を振り返り、命 の尊さを感じ取ろう」 自分のよさや友達のよさに気 づき、それを大切にしようとする。	未来に向かって ～環境について～ 学習してきたことや体験した ことを生かして、自分で考え たり工夫したりすることができる。	「誠実な心」「男女の協力」 相手の立場を理解し、支えあ う態度を身につける。	社会「環境都市をめざして」 健康で安全な生活を営むた めには、公害を防ぎ環境を守 ることが大切であることを理 解する。
3月	「もうすぐ6年生」 卒業生を送る会」 学校生活を振り返り、最上級生 になることへの希望や目標をも つて、豊かに学校生活を送ろうと する意欲をもつようにする。		「権利と義務」 自分の権利と同様、他者の 権利を大切にするという義務 を理解し、進んでお互いの権 利を尊重しようとする心をも つ。	社会「森林とわたしたちのくら し」 環境を守るためにさまざまな 取り組みが行われていること を理解する。

## 6年 キャリア教育年間指導計画

	特別活動	総合的な学習の時間	道徳	教科
4月	最高学年になって「こんな6年生になりたい」という理想の姿を思い浮かべ、具体的な見通しをもつ。		4－(1)節度ある行動 社会の一員としての自覚をもって進んで社会をつくらうとする意欲を高める。	
5月	たてわり班活動 下級生と関わった場面を振り返り、よりよい接し方を知り、進んで下級生と関わろうとする。	日光修学旅行に向けて日光の歴史や自然について調べ、地域の人の思いを知る。仲間と協働するなかで自分らしさを発揮していこうとする。	1－(6)長所を伸ばす 自分の個性や長所をよりよく伸ばそうとする意欲を育てる。	国語「学級討論会をしよう」 相手の意図を聞き取り、自分の主張を伝えよう。
6月			4－(3)国際親善 国際親善に努めようとする心情を育てる。	国語「平和について考えよう」 自分の考えを明確にして、文章に表す。
7月			4－(1)きまりを守って 公德心をもって、法やきまりを大切にするとともに、権利を正しく主張し、進んで義務を果たそうとする心情を育てる。	
8月				
9月	「訪問授業」 薬物乱用や喫煙、飲酒の危険性について、また職業選択の観点から、医学生の話を書く。			
10月			4－(6)学校を愛する心 最上級生としての役割を自覚し、学校に愛着をもち、進んで立派な学校をつくらうとする意欲を育てる。	
11月	非行防止教室 多くの法律があることを知ることを通して、健全な心の育成を図る。		4－(3)責任をもって 集団の中で責任をもって主体的に自分の役割を果たし、協力して集団の向上に努めようとする態度を育てる。	
12月			4－(4)奉仕する心 働くことの意義を理解し、社会に奉仕する喜びを知って、公共のために役立とうとする態度を育てる。	社会「考えようみんなの願いと政治の働き」
1月	卒業に向けて「将来こんな人になりたい」という夢を思い浮かべ、自分の将来について考える。	私たちの卒業に向けて		社会「調べよう暮らしの中に生きる憲法」
2月		卒業式に日に向けたさまざまな取り組み  自分たちを大切に見守ってくれた地域や学校、家庭の人たちへの感謝の思いをもち、今、自分たちにできることを考える。	1－(2)希望をもって より高い目標を立て、希望や勇気をもってくじけないで努力しようとする心情を育てる。	図工「12歳の力で」
3月	卒業プロジェクト お世話になった学校や下級生に向けて自分たちができることを考え、実践する。			国語「今、わたしはぼくは」 聞く人の心に届くように発表する。